



県民と議会を結ぶ

と  
県議会

かがわ



みんなの声を  
まっちゃん

Vol.82

ほっと県議会かがわ  
令和元年5月25日発行



Let's make KAGAWA  
4月臨時県議会

議長・副議長を選出《大山議長、西川副議長就任あいさつ》

委員の紹介《常任委員長の抱負》《常任・議会運営・特別委員会委員の紹介》

地域活力向上対策特別委員会を新たに設置

議員提出議案等《条例1件、決議4件を可決》《閉会中の継続調査事件の決定》

うどん県  それだけじゃない  
香川県 

高校生フォトコンテスト

議長賞作品

「職人」

撮影者：高松西高校

川田 貫太さん



令和元年度も決意新たに頑張ります。  
大山議長・西川副議長を選出

常任・議会運営・特別の各委員会の委員と正副委員長も決まりました。

大山一郎議長就任あいさつ



多くの議員の皆様方のご推挙によりまして、第九十一代の香川県議会議長に就任することになりました。また、平成最後の議長であると共に、令和初代の議長に就任させていただきましたことは、身に余る光栄であると同時に、新しい時代の議長として果たすべき責務の重さに身の引き締まる思いでございます。現在、本県は、人口が減少傾向になり、大きな自然災害の発生も心配されております。このような状況の中、県民が安心して暮らせ、優しさや活気のある地域を実現していくためには、防災・減災対策はもとより、産業の振興、教育・福祉の充実等、様々な課題を解決し、先を見据えた政策を着実に

西川昭吾副議長就任あいさつ



に展開していく必要があります。県民の代表である県議会は、行政とは異なる視点から、県民や事業者のみなさんの様々なニーズを把握し、知事をはじめ執行機関と真摯な議論を交わすとともに、政策提言や条例提案を積極的に行うことが求められております。私は議長として、県議会に期待される役割を全力で果たし、活気あふれる香川の推進に努めてまいります。理事者のみなさん、報道関係のみなさん、そして県民のみなさんの御指導御鞭撻を心からお願ひ申し上げまして、就任の御挨拶とさせていただきます。

常任委員長の抱負

総務委員長 十河直

AIの利活用、移住・定住対策、県内大学との連携、文化芸術の振興、国際化の推進、私学の振興、大規模災害に備えた防災・減災対策、治安・交通安全対策などについて、活発な審議を行います。県政に反映してまいります。

文教厚生委員長 森裕行

健康長寿の推進、子育て支援、障害者の自立支援、保健・医療体制の充実、動物愛護、県立病院の運営、学力の向上、いじめ・不登校などの対応、スポーツ振興などについて、活発な審議を行います。県政に反映してまいります。

環境建設委員長 高城宗幸

地球温暖化対策や循環型社会の構築など持続可能な社会への取り組み、災害に強い県土づくりのための道路や河川・港湾等の整備、建築物の耐震化などについて、活発な審議を行い、県政に反映してまいります。

経済委員長 有福哲一

新規産業の創出等による産業の活性化、雇用の確保、交流人口の拡大、交通政策、県産品の振興、高品質な農水産物の生産や販路拡大、農水産業の担い手の育成・確保などについて、活発な審議を行います。県政に反映してまいります。

【略歴】

高松市出身。東海大学政治経済学部卒業。平成15年4月県議会初当選。以来5回連続当選。この間、経済、文教厚生、総務各常任委員長、総合防災対策、行財政改革推進、県立体育館整備等に関わる特別委員会の各委員長を歴任。59歳。

【略歴】

坂出市出身。尽誠学園高等学校卒業。平成15年4月県議会初当選。以来5回連続当選。文教厚生、経済、総務各常任委員長、総合防災対策特別委員会委員長を歴任。60歳。

香川の未来を背負って  
がんばる41名。  
県民のために  
力をつくすぞ~!



委員の紹介 4月30日現在

常任委員会 ◎委員長 ○副委員長

総務委員会 (11人)

AIの利活用、人口減少対策、県内大学との連携、文化芸術の振興、私学の振興、国際交流、防災・減災対策、交通安全対策、警察活動などに関することを審査します。



◎十河 直 ○岡野 朱里子 山本 悟史 三野 康祐



都築 信行 大山 一郎 斉藤 勝範 竹本 敏信



五所野尾 恭一 石川 豊 尾崎 道廣

環境建設委員会 (10人)

地球温暖化対策、循環型社会の構築、環境の保全、森林の保全・整備、道路や河川・港湾などの整備、都市計画、公共施設や住宅の耐震化などに関することを審査します。



◎高城 宗幸 ○高木 英一 鏡原 慎一郎 谷久 浩一



西川 昭吾 花崎 光弘 樫 昭二 香川 芳文



高田 良徳 鎌田 守恭

文教厚生委員会 (10人)

高齢者・児童・障害者の福祉、保健・医療体制の充実、動物愛護、県立病院の運営、学校教育、生涯学習、スポーツ振興、文化財の保存・活用などに関することを審査します。



◎森 裕行 ○白川 和幸 秋山 時貞 木村 篤史



佐伯 明浩 新田 耕造 山田 正芳 黒島 啓



辻村 修 山本 直樹

経済委員会 (10人)

産業の活性化、企業誘致、雇用対策、観光振興、交通政策、県産品の振興、農産物の生産流通、畜産振興、土地改良、中山間地域の振興、水産業の振興などに関することを審査します。



◎有福 哲二 ○米田 晴彦 松岡 里佳 松本 公継



氏家 孝志 松原 哲也 広瀬 良隆 宮本 欣貞



平木 享 綾田 福雄



## 議会運営委員会(11人) ◎委員長 ○副委員長

議会の運営に関する事項、議会の会議規則や委員会条例などに関することを調査します。

- ◎花崎 光弘 ○山本 悟史 氏家 孝志 森 裕行 佐伯 明浩 広瀬 良隆 斉藤 勝範  
 檜 昭二 香川 芳文 十河 直 尾崎 道廣

## 特別委員会 ◎委員長 ○副委員長

### 総合防災対策特別委員会(10人)

防災対策の総合的かつ計画的な推進を図るために必要な事項を調査検討します。

- ◎木村 篤史 ○檜 昭二 松岡 里佳  
 高木 英一 西川 昭吾 齊藤 勝範  
 高城 宗幸 山本 直樹 平木 享  
 綾田 福雄

### 少子化対策特別委員会(10人)

子育てがわがわが少子化対策推進条例を踏まえた少子化対策を推進するために必要な事項を調査検討します。

- ◎谷久 浩一 ○岡野朱里子 鏡原 慎一郎  
 三野 康祐 有福 哲二 都築 信行  
 香川 芳文 五所野尾 恭一 宮本 欣貞  
 鎌田 守恭

### 県立体育館整備等に関わる特別委員会(11人)

県立体育館整備等に関わる必要な事項を調査検討します。

- ◎新田 耕造 ○氏家 孝志 秋山 時貞  
 米田 晴彦 佐伯 明浩 大山 一郎  
 竹本 敏信 高田 良徳 山田 正芳  
 黒島 啓 辻村 修

### 地域活力向上対策特別委員会(10人)

本県の特性を生かして地域活力を向上させるために必要な事項を調査検討します。

- ◎松原 哲也 ○白川 和幸 松本 公継  
 山本 悟史 森 裕行 広瀬 良隆  
 花崎 光弘 十河 直 石川 豊  
 尾崎 道廣

### 議員提出議案

#### ●決議

- ①香川県議会委員会条例の一部を改正する条例議案(可決)
- ②総合防災対策特別委員会設置に関する決議案(可決)
- ③少子化対策特別委員会設置に関する決議案(可決)
- ④県立体育館整備等に関わる特別委員会設置に関する決議案(可決)
- ⑤地域活力向上対策特別委員会設置に関する決議案(可決)

### 香川県監査委員(議会選出)

高田良徳(同意) 新田耕造(同意)

### 県広域水道企業団議会議員

石川 豊 黒島 啓 西川 昭吾  
 大山 一郎 三野 康祐 広瀬 良隆

### 今後の各常任委員会の閉会中の継続調査事件

#### ◆総務委員会

- 水資源対策の推進について
- 多文化共生施策の推進について
- 交通事故死亡事故抑止総合対策の推進について

#### ◆環境建設委員会

- 循環型社会の形成について
- 道路・都市計画行政について

#### ◆文教厚生委員会

- 健康づくりの推進について
- 文化財の保存と活用について

#### ◆経済委員会

- 食品産業の振興について
- 観光の核となる地域資源の活性化による交流人口の拡大について
- 農業の担い手確保・育成と基盤整備について

### 議会各会派

平成31年4月30日現在

#### ◆自由民主党香川県政会

20人

#### ◆リベラル香川

9人

#### ◆香川県議会自由民主党議員会

8人

#### ◆香川県議会公明党議員会

2人

#### ◆日本共産党香川県議会議員団

2人



高校生フォトコンテスト佳作  
**「コッドビート」**  
 撮影者:多度津高校3年 木村好希さん



高校生フォトコンテスト広報委員長賞  
**「JUMP!!!」**  
 撮影者:高松商業高校3年 崎川愛華さん



今月の表紙

今号から第10回高校生フォトコンテストの入賞作品をお届けします。各号で議長賞を表紙に使用し、広報委員長賞及び佳作を誌面でご紹介します。入賞者の言葉とともに高校生の視点で捉えた「香川」のあれこれをお楽しみください。

### 「職人」高松西高校2年 川田 貫太さん

塩江町にある喫茶店「ぎやらりー喫茶楓林」で撮影した写真です。店のオーナーは喫茶店の隣にある工房で行燈を作っています。オーナーは趣味で作っているとおっしゃっていました。行燈の完成度はとても高く、繊細なのみさばきや手慣れたやすりがけの様子はまさに職人でした。作られた行燈からは、温かい光が放たれています。これからたくさんの一瞬一瞬を写真におさめ、写真を見て下さる多くの人の心に残るような作品作りに取り組みたいと思います。